あひるぐみだより

2023年度　12月　尚徳福祉会　生麦保育園

本格的に寒い冬がやってきましたね。急に気温が下がったため、体調の変化には十分気をつけていきたいと思います。また、感染症が流行する時期となりました。手洗いをこまめにし、積極的に戸外に出て体を動かすことで寒さや風邪に負けず、感染症に十分気をつけて過ごしていきたいと思います。

遊びの様子…

先生とのやり取りが多かったのが気づけば友だちと真似っこし合ってお買い物ごっこがスタート！「あれ？楽しそうだなー！」とどんどん参加していく子が増えて行きます。今までは、自分の世界観だったのが友だちへの興味を強く持ちはじめた子どもたち。一緒に遊ぶ楽しさを感じながらも時にはぶつかりあって上手く玩具の貸し借りができないことも…。〝どうしたら相手が喜んでくれるのか〟〝その方法は何か〟毎日の繰り返しの中で友だちと楽しく遊んだ経験を大事にしていきたいと思います。

やってみよう…

保育園での生活に慣れてきたことで次に何をすれば良いのか分かるようになってきました。外に行ったら靴と靴下を持ってきて待っていたり、着替えの際には自分でカゴを取って自分で服のコーディネートをしたり、また、脱いだものは汚れ物カゴへ入れています。日々自分で「やる！」の意欲がどんどん育っているのが伝わってきます。個人差はありますが一人一人意欲が向上しています。援助しながらも子どもたちの自分でやる気持ちを大事にしながら見守りを大切して保育をしています。できることも増えてきたのでお家でも挑戦してみてください。

✿　衣服が間違って入っていることがありましたら申し訳ございません。入っていた場合には、職員にお声掛けください。

焼き芋会

いつもと違った環境でのおやつでは、食べるよりも遊びたい気持ちが先になって遊び出す姿も見られましたが、先生から焼き芋を渡されると気づいて座って食べてくれる子もいました。テラスから下を覗くと芋を焼いている様子が見られ、匂いが気になり走って柵のところに覗きにいく子どもたち。いつもと違う雰囲気に喜んで食べてくれる子も多く、ほんのり暖かい焼き芋に心も温まって自然と笑顔になっていました。

次の日には芋の制作をしました。芋の形をした紙をギュッギュッと握って芋を作って、筆を先生に支えながら持って一本線を描いてツルを表現。初めは様子を伺っていた子もどんどん楽しくなって友だちの作っている姿も近くで応援してくれていました。

※お願い

・部屋の中は暖かくして過ごしています。室温に合わせて脱いだり着たりと体温調節しています。衣服の調整がしやすいよう服の準備をお願いします。

・衣服の着脱を自分で挑戦しています。着脱しやすいように下着をロンパースからセパレード(ボタンが無い物)にして頂くようお願いします。

・冬になり、感染症が流行る季節となりました。受け入れ時体調面で心配なことがあれば職員にお伝えください。